

# 尿管鏡検査を受ける方の入院診療計画書（２）

退院基準：日常生活における注意点の確認ができる



	外来	入院当日( / )	手術当日(前)( / )	手術当日(後)	術後1日目( / )
<b>検査・治療・処置</b>	胸部、腹部レントゲン撮影 心電図検査 血液検査	身長、体重を測定します。		尿道に管が入っています。	尿道の管を抜きま
<b>薬 剤</b>	普段内服している薬がありましたらお知らせ下さい。	下剤2錠を21時に内服してください。	午前手術の場合は点滴はありません。  午後手術の場合は午前10時頃より点滴があります。	抗菌薬、止血剤の点滴を行います。 痛みがある時は痛み止め、熱がある時は解熱剤を使用することがあります。	抗菌薬の点滴を行います。 止血剤の内服薬があります。
<b>安静度、リハビリテーション</b>	普段通りの生活ができます。	病棟内自由	歩いて手術室に入室します。	ベッド上安静になります。	歩行の許可がでま
<b>排 泄</b>	制限はありません。	制限はありません。	朝7時頃に浣腸をします 便を見せていただきます。		尿道の管を抜きま 自分で排尿できます
<b>清 潔</b>	入浴できます。	入浴してください。			体を拭き、パジャ 着替えます。 尿道の管が抜け 入浴できます。
<b>食事・栄養管理</b>	普通食でかまいません。	食事は、夕食まで食べられます。 水分は午前0時からは飲まないでください。	水や食事を摂ることはできません。 	帰室後、3時間後より水分をとることができます 朝の手術の方は夕から食事ができます。	朝から食事ができ
<b>説明・指導・教育</b>	 <手術に必要な物品> *バスタオル1枚 *オムツ1枚 *コップと曲がるストロー *入れ歯入れ(必要時) ひとつずつに名前を書いてください	病棟の案内をします。 手術前後の経過について説明します。 (主治医、看護師) 手術室看護師の訪問があります。  眠れない時は、看護師にお知らせ下さい。	手術室に行く前に排尿を済ませて下さい。 手術着に着替えて下さい。  <b>手術室に入室する時間( 時 分の予定)</b>	尿道に管が入っていますので引っぱらないようにして下さい。  <b>ご家族の方へ主治医から手術結果の説明が</b>	尿道の管が抜けたしばらくは血尿、排頻尿などがあります 水分を十分とりまし

上記内容について説明を受けました。

ご氏名

(署名)

平成 年 月